



慶應義塾大学ビジネス・スクール

アントレプレナー 折原 龍 (A)

5

— 若き起業家の悩み —

ここは都心にキャンパスを構える R 大学経営学部。近年は、アントレプレナーの素養を持つ人材の育成に力を入れている。今日も 2 年生の必修科目「起業体験演習」の教室では学内技術シーズの事業化を構想するグループワークが進行中である。M 講師は学生たちの賑やかなディスカッションに耳を傾けながら、1 人の受講生に言われた言葉をぼんやりと思い出していた。

10

将来、起業をしてみたいって漠然と考えています。でも、成功している起業家はみんな崇高な理念とか壮大な夢を持っているじゃないですか。今の私には人を惹きつけるようなビジョンもアイデアもない……。何かを始めてみたいけれど、何をすればいいのかわからない……。だから、まずは大企業に就職をして、ビジネスの知識とか人脈とかを身につけた方がいいのでしょうか……。

15

同じような悩みを抱える R 大生は多い。しかし、今、輝いている起業家もかつては悩み、回り道をし、壁にぶち当たり、失敗している。そのような悩める日々が起業家をどのように成長させるのか、学生たちが知ったらどうだろうか。ふと、M 講師の頭に 1 人の起業家が思い浮かんだ。スタイリッシュなデザインが特徴的なガーデニングキットを展開するキャビノチェ株式会社を興した、折原龍氏である。彼のキャリアを題材にして、起業をキャリアの選択肢の 1 つとして考える場を作ったらどうだろうか。M 講師は、さっそく折原氏に取材をすることにした。

20

25

このケースは折原 龍氏の全面的な協力により作成された。謝意を表す。作成者は高木晴夫・新村和大・渡邊万里子である。本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクールまで（〒 223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4 丁目 1 番 1 号、電話 045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp）。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。ケースの購入は <http://www.bookpark.ne.jp/kbs/> から。

30

Copyright © 高木晴夫・新村和大・渡邊万里子 (2017 年 11 月作成)